

令和2年度

# 事業報告書

社会福祉法人ラーフ

## 令和2年度事業報告について

### I. 事業実績

総評：本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、大きな混乱が発生した1年であった。香川県は、令和2年4月14日に香川県緊急事態宣言を発表した。本宣言に伴い、本法人は4月中旬から下旬にかけて「新型コロナ、インフルエンザ等発生時における業務継続計画（BCP）」訪問型・通所型の2種類を作成し、ウイルスの発生段階及びステージごとの対応を行った。また、法人内に緊急対策本部を設置し、密な情報共有を行った。さらに、本法人として、香川県、観音寺市、三豊市へ現場の状況報告と、医療機器の提供についての要望書を提出した。このような取り組みの結果、本法人内ではコロナウイルス感染を起こすことなく、事業を継続することができた。

4月～6月にかけて発生した新型コロナウイルス感染第1波の後、本法人は、第2波・第3波を予測し、3密（密閉・密集・密接）状態の発生が予想されるやまももの、安心・安全サービスを提供・継続を目的に、新事業所ビームの設立を計画し、12月1日にオープンさせた。新型コロナウイルス対策を行った新事業所ビームは、生活介護事業（定員6名）と就労継続支援B型事業（定員14名）の多機能型事業所である。

続いて、本年度の決算について報告する。新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、収入面は予算より約830万円少なかったが、収益面は前年度より約950万円増加した。支出面は予算より約780万円増加しており、前年度と比較すると約1,150万円増加している。しかし、本年度は、コロナ対策助成金や共同募金、働き方改革環境づくり助成金、前向きにがんばる事業者を応援する補助金、以上の四つの補助金・助成金合計約750万円。また、無担保無利子で500万円の借入れに成功したことで、増加した支出をカバーすることができた。最終的には、中期計画通り施設整備の為の積立も予定通り行うことができた。

（1）8時間の業務生産性の向上の為に、以下の事を行う。

- ①生産性がない事務作業において、IOTを活用する。まずは、介護部から導入を進める。
- ②全部署朝礼(昼礼、終礼)を10分間で行う事により、その日1日の業務を効率化する。同時に報告又は連絡の技術を向上させる。会議はICT(ライン等)を活用しても構わない。
- ③共有フォルダ内の(個人フォルダの)整理整頓。使わない写真や使わない書類データは削除を行う。そうすることで、ファイルを検索する余分な時間や、共有フォルダのスピードも遅くならない。

報告：①介護部に置いて、Salesforce社の訪問介護記録ソフト導入プロジェクトを実施した。プロジェクトは令和2年10月8日～令和3年3月31日までの期間で実施し、その結果、訪問介護記録ソフトが導入できた。紙媒体の記録票がなくなり、その整理作業、並べ替え作業、ペーパーレス化が実現できた。全員がタブレット端末の記録方法に慣れていくまでには、数ヶ月かかる見込みである。

②について、介護部はLINEを活用して実施している。その他は、現場またはTeamsを活用して実施で、定着している。その結果、効率的な行動ができていると考えられる。

③について、データ容量が軽く、各拠点でよく使う文書ファイルは OneDrive に保存している。データ容量が大きい動画や写真ファイルは、整理して VPN に保存している。

(2) 災害対策の強化と独居利用者様の対策の為に、以下の事を行う。

①災害時に安否確認、又は救助が必要な利用者様家庭のリストを作成する。

②①の情報を、既に準備している BCP に加え、全体防災訓練の時に運用してみる。(9月3日)

報告：①について、介護部で4月中にリストアップを行い、「新型コロナ、インフルエンザ等発生時における業務継続計画」(BCP)の中に設置した。しかし、同様のリストを災害時のBCPの中に設置ができていない為、早急に行うものとする。

②については、9月3日には開催できなかったが、令和3年3月23日に開催した。スタッフの安否確認を Teams アプリで行った。訓練実施後、各拠点からの所感を収集し、評価を行ったところ、BCPの発動を要件の設定がされていなかったことに気が付いた。当事業年度後の4月開催の責任者会で、震度4以上の場合に、BCPを発動することとした。

(3) 2025年度はやまもも大規模改修に向けた5カ年計画づくりと純利益の確保の為に、以下の事を行う。

①収入を伸ばす為に、現在のやまももを二つに分け、一方は現在の一の谷拠点で、もう一方は新規事業所として、賃貸物件で障がい者就労継続B型事業と生活介護事業を開始する。

②支出の削減の為に、利用者様の定員と人員配置の常勤換算に注意する。

③各部署で使う文房具等も一括購入を行い、事務費の削減を行う。

報告：①について、総評にも記載した通り、12月1日に新事業所ビームをオープンさせることができた。やまももを二つに分けることで、利用者様とご家族に精神的な負担がかかってしまうことが考えられた為、事前に説明会を開催した。収入については、次年度には結果が出てくると考えている。

②について、利用者様の定員と常勤換算をすべて見直すことができた。特にビームでは、コロナ禍の新事業であり、経費リスクを最小限にする為に、指定基準以上の必要最小限で調整した。結果、予算通り大規模回収に向けた積立を行うことができた。

③について、文房具の購入について検討したが、大量に使うもの見つからなかった。その為、拠点毎の個別に交流する方法を効率的であると考え、一括購入することを取り止めた。一番使用するコピー用紙、マスク、ビニール手袋は、一括購入を行い、消耗品在庫管理表で無駄が出ないように確認している。

(4) 中間管理職の経営者意識の強化の為に、以下の事を行う。

①中間管理職研修を年1回開催する。

②課長クラス以上は、理事長が参加する外部の経営セミナーに同行して、外部経営環境を構築する。

報告：①については、コロナウイルスの影響で、中間管理職研修を集まって行うことができなかった。代わりに、毎月の責任者会において、理事長が経営ノウハウについて、冒頭の約10分間で伝える時間を

設けた。また、事業所開設に当たり、理事長が施設長田辺に対して4回にわたる管理職研修を実施した。  
 (下記の表を参照)

日時	場所	内容
11月24日 12時30分～13時30分	Zoom	経営とは（経営者がやるべきこと）
11月25日 13時～14時	Zoom	労務管理とは（勤怠、給与計算、社会保険、福利厚生、安全衛生、労働トラブル対応について）
11月26日 16時30分～17時30分	Zoom	経営・会計とは（社会福祉法人会計、資金繰り表について）
3月30日 11時～12時	Teams	マーケティングについて

②については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、外部経営セミナーが軒並み中止となった。代わりに、各施設長は、オンラインセミナーに参加した。今後も各部署の経営において、役立つような繋がりや学びを提供できるように努めていきたい。

参加者	参加日	研修内容
毛利 公一	7月29日	(株)エス・ピー・エス主催 「インターネット上に売れる仕組みが構築できる～集客の仕組み構築講座～」
中野 真司	10月7日(9/11) 11月11日 1月27日	働き方改革推進人材育成講座
田邊 早矢加	9月下旬～11月下旬	経営協 マネジメント講座
石川 浩久	10月中旬～12月下旬	経営協 生産性向上セミナー
今井 剛 大山 真季子 渡辺 澄衣 佐々木 ゆかり	10月15日～10月29日	県社協 令和2年度指導的職員（チームリーダー）研修会
石川 留美	2月9日	(株) freee ハンコレスから始めるテレワークの1stステップ - 再び訪れる危機に備えるために -

## II. 管理施設

施設名	居宅訪問介護 事業所ラーフ	障がい福祉サービス 事業所 やまもも	支援センター ウィズ	リール	ビーム
定員		20名	20名	20名	20名
所在地	香川県観音寺市古川町 97 番地 2		香川県観音寺 市栄町 3 丁目 5-3-2	香川県観音寺 市柞田町丙 1060-1	香川県観音寺市古川 町 608 番地 1
土地	1172.04 m <sup>2</sup>		125,42 m <sup>2</sup>	1794.73 m <sup>2</sup>	680 m <sup>2</sup>
建物	14.90 m <sup>2</sup>	362.42 m <sup>2</sup>	45,26 m <sup>2</sup>	496.37 m <sup>2</sup>	210.41 m <sup>2</sup>

### Ⅲ. 法人運営

#### 1. 法人運営における理事会・評議員会

##### (1) 理事会の開催

###### ア 第一回理事会

令和2年6月5日(金) 13時00分～14時00分

議案第1号	平成31年度(令和元年度)事業報告書の承認について
議案第2号	平成31年度(令和元年度)決算書の承認について
議案第3号	平成31年度(令和元年度)監査報告書の承認について
議案第4号	令和2年度補正予算について
議案第5号	施設改築工事及びソフト導入に伴う借入金について
議案第6号	新事業 就労継続支援B型事業所運営規定について
議案第7号	新事業 生活介護運営規程案について
議案第8号	就業継続支援A型事業所就業規則の変更について
議案第9号	介護運営規程の変更について
議案第10号	評議員選任・解任委員の選任について
議案第11号	評議員会の開催日時の承認について

###### イ 第二回理事会

令和2年10月8日(木) 10時00分～11時20分

議案第1号	理事長より報告
議案第2号	関係先慶弔見舞金取扱規程の追加について
議案第3号	事務決済規定の追加について
議案第4号	就業規則の変更及び関連規定の変更について
議案第5号	給与規定の変更について
議案第6号	役員報酬等の支給方法の変更について
議案第7号	令和2年度事業計画書の変更・追加について
議案第8号	評議員会の開催日時の承認について

###### ウ 第三回理事会

令和3年3月9日(火) 13時30分～15時00分

議案第1号	令和2年度 2次補正予算の承認について
議案第2号	令和3年度 事業計画案の承認について
議案第3号	令和3年度 事業活動予算案の承認について
議案第4号	就業規則の変更について
議案第5号	就労継続支援A型事業所就業規則の変更について
議案第6号	ビーム運営規定の変更について

議案第 7 号	役員報酬規程の変更について
議案第 8 号	選任・解任委員の解任について
議案第 9 号	選任・解任委員の選任について
議案第 10 号	虐待防止委員会規程の新設について
議案第 11 号	評議員会の開催日時の承認について

## (2) 評議員会の開催

### ア 第一回評議員会

令和 2 年 6 月 22 日(月) 13 時 00 分~14 時 00 分

議案第 1 号	平成 31 年度（令和元年度）事業報告書の承認について
議案第 2 号	平成 31 年度（令和元年度）決算書の承認について
議案第 3 号	平成 31 年度（令和元年度）監査報告書の承認について
議案第 4 号	令和 2 年度補正予算について
議案第 5 号	施設改築工事及びソフト導入に伴う借入金について
議案第 6 号	新事業 就労継続支援 B 型事業所運営規程案について
議案第 7 号	新事業 生活介護運営規程案について
議案第 8 号	就業継続支援 A 型事業所就業規則の変更について
議案第 9 号	介護運営規程の変更について

### イ 第二回評議員会

令和 2 年 10 月 23 日(金) 13 時 00 分~13 時 36 分

議案第 1 号	理事長より報告
議案第 2 号	関係先慶弔見舞金取扱規程の追加について
議案第 3 号	事務決済規定の追加について
議案第 4 号	就業規則の変更及び関連規定の変更について
議案第 5 号	給与規定の変更について
議案第 6 号	役員報酬等の支給方法の変更について
議案第 7 号	令和 2 年度事業計画書の変更・追加について

### ウ 第三回評議員会

令和 3 年 3 月 30 日(火) 13 時 30 分~14 時 30 分

議案第 1 号	令和 2 年度 2 次補正予算案の承認について
議案第 2 号	令和 3 年度 事業計画案の承認について
議案第 3 号	令和 3 年度 事業活動予算案の承認について
議案第 4 号	就業規則の変更について
議案第 5 号	就労継続支援 A 型事業所就労規則の変更について
議案第 6 号	チーム運営規程の変更について
議案第 7 号	役員報酬規程の変更について

議案第 8 号 虐待防止委員会規程の新設について

(3) 評議員選任・解任委員会

ア 評議員選任・解任委員会

令和 2 年 6 月 22 日 (月) 12 時 40 分～13 時 00 分

議案第 1 号 評議員 藤村正一様解任について

議案第 2 号 評議員 合木啓雄様選任について

(4) 責任者会議

日時	内容
4/14	◆法人内ソフトについて◆事業報告書について◆BCP について
5/12	◆理事会・評議員会について◆本部 NAS から資金繰り表について◆緊急対策本部の継続・閉鎖について◆ソフトデモンストレーションについて
6/11	◆緊急対策会議で購入した物品について◆昇級 (昇給) について
7/14	◆基本給の昇給 (ベア) について◆前期個別面談について
8/6	◆社会福祉士実習生について◆個別面談前 自己評価表について
9/10	◆今後必要な衛生用品について◆第 2 回理事会の候補日について
10/15	◆共有フォルダの引っ越しについて
11/12	◆クラウドシステムへの移行について
12/10	◆介護ソフトについて◆行政監査に備えて◆1 月からリモート会議活用
1/14	◆利用者アンケートについて◆事業計画書について◆各マニュアル調査実施
2/16	◆2 次補正予算について◆理事会の議題について◆今後の人材確保について ◆3 月の防災訓練について◆虐待防止研修について
3/16	◆事業報告書について◆防災訓練について (再) ◆資金移動について

(5) 研修委員会の開催

ア 全体研修会

令和 3 年 2 月 28 日 (日) 9 時～11 時 「障がい者虐待防止研修会」

(6) レクリエーション委員会の開催

ア 委員会 コロナウイルス感染拡大の為、令和 2 年 9 月中旬に、委員全員がメールで意見交換を行った。内容は「忘年会の開催」についてであった。

イ 忘年会 中止。代わりに、法人内全従業員に各部署からプレゼントを贈った。

(7) 広報・啓発

ア ラーフ通信の発行

毎月発行し、介護部・やまもも・ウィズ・リール・ビームの情報を発信した。

イ ホームページ、ブログ、SNS の運用

- ・ ホームページ更新は事務部で行い、ラーフ通信の掲載をした。

- ・ ウィズ及びリールの施設紹介映像を作成し、ホームページの施設紹介ページに掲載した。
- ・ ブログは、ウィズが（ウィズのブログ）活動報告や活動予定を発信している。
- ・ フェイスブックは、やまもも及びリール各自運用。やまももは作業の様子・販売情報を、リールはレストランメニュー、キャンペーンやイベント案内を発信した。
- ・ インスタグラムは、フェイスブックと連携させ、ウィズ及びリールが各自発信している。
- ・ LINE はリールが運用。おすすめメニューや美容室のキャンペーン情報を発信した。
- ・ Google ビジネスサイトを作成した。やまもも・ウィズ・リールのページができ上がり、Google マップで検索出来るようにした。

(8) 苦情

件数、内容、解決結果

回数	内容	解決策
1	販売したワッフルに異物混入	和解済み。製造に不必要な物品の置き場を変更した。
1	利用者様家族との面談時、担当者の説明の仕方や口調に利用者様家族が憤慨	和解済み。当該担当者へ話し方等の注意・指導を行う。
1	コロナウイルス感染予防対策に納得がいかない。	和解済み。緊急性と必要性があることを利用者様に説明した。
1	防犯カメラが嫌である。	和解済み。苦情申し出人を含む利用者様全員から防犯カメラ設置時に、承諾を得ていることを確認した。

(9) 法人事務スタッフ会議・研修

ア 事務部所内会議

日時	出席者	内容	備考
4/21 11:30～	石川留美・合川由佳 松崎晴彦・滝口育美 毛利貴行	介護部 経理科目作成・車両リース(40691) やまもも一般費用の扱い	
7/28 12:30～	石川留美・合川由佳 松崎晴彦・滝口育美 毛利貴行・小西裕史	小口現金について 松崎退職について	
8/26 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史	担当業務現状報告 予定確認→全員通常業務	働き方改革助成金申請中→当選後、クラウド化、介護部ソフト導入推進
9/23 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 小西裕史	担当業務現状報告 予定確認 ヒヤリハット報告	監査資料の市への提出が来月 慰労金申請について
10/28 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美	担当業務現状報告 予定確認	クラウドの使い方

	毛利貴行・小西裕史		
11/25 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	担当業務現状報告 予定確認	
12/23 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	担当業務現状報告 予定確認 ヒヤリハット報告	12月1日から新事業所（ビーム）運営開始に伴う事務作業の発生 会計ソフトの拠点追加
1/27 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	担当業務現状報告 予定確認	
2/24 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	担当業務現状報告 予定確認 ヒヤリハット報告	PC設定時のクラウドデータの取り扱い方 個人面談の開始
3/24 12:30～	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	担当業務現状確認 予定確認	PC大型アップデートで不安定 来年度の方向性について

#### イ 事務部所内研修

日時	出席者	内容
4月21日	石川留美・合川由佳 松崎晴彦・滝口育美 毛利貴行	VPNの構成とデータ保全① マリンネットについて
7月28日	石川留美・合川由佳 松崎晴彦・滝口育美 毛利貴行・小西裕史	VPNの構成とデータ保全Q&A② 各拠点内NASの開き方。メール設定方法。VNCの設定。 社内VPNの構成や障害時の対応方法
8月12日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史	一般事務 事務内容の効率化（ワーキング・ラベリング・ファイリング）
9月9日	石川留美・合川由佳 松崎晴彦・滝口育美 毛利貴行・小西裕史	経理 勘定科目について
10月14日	毛利理事長・石川留美	監査に備えて（必要書類の確認）

	合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	
11月 11日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	社会福祉法人会計 初級・中級
12月 9日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	社会福祉法人会計 初級・中級
1月 13日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	一般事務 Microsoft Office Specialist・Expert ～Excel～
2月 10日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	一般事務 Microsoft Office Specialist・Expert ～Word～
3月 10日	毛利理事長・石川留美 合川由佳・滝口育美 毛利貴行・小西裕史 北谷多美子	決算について

報告者：事務部 主任 石川留美（会議・研修）

#### IV. 社会福祉事業各部署における事業実績

##### 1. 居宅訪問介護ラーフ

###### (1) 利用状況

###### ア 居宅訪問介護（介護保健・総合事業）

利用人員： 22人 月平均利用者 20名

対象者：介護保険要介護者 要支援者

内容：要介護者 要支援者（総合事業）が自宅で日常生活を営むことができるように援助する。入浴、排せつ等の身体介護、調理・洗濯・掃除等の生活援助を訪問介護計画に従い、サービスを提供する。事業の実施にあたっては、関係市、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り総合的なサービスの提供に努めた。尚、新型コロナウイルス感染対策を常に実施、感染防止に努めた。

###### イ 障がい者の居宅訪問介護（支援費・移動）

利用人員： 45人 月平均利用者 44名

対象者：障害福祉サービス受給者証・地域生活自立支援事業受給者証交付者

内容：障がいを持つ利用者が居宅において、日常生活を営むことができるよう 利用者の身体その他の状況 及びそのおかれている環境に応じて、入浴・排泄等の身体介護 調理・掃除等の家事援助、外出における移動支援、生活等に関する助言・相談を行う。

支援員と連携をとり、居宅訪問介護に従ったサービスを提供する。

尚、新型コロナウイルス感染対策を常に実施、感染防止に努めた。

###### ロ 目標について

介護報酬 430万円（処遇改善手当を含む）を保持する事については、6か月達成することができなかつた。人材不足、大口顧客の損失が原因と考えられる。又、コロナ禍でのミーティングや研修が出来なかつた。LINEを活用して職員との報告・連絡・相談を行った。

Salesforce社の訪問介護記録ソフト導入プロジェクトを実施。事務の軽減を実施するよう、取り組む。

###### (2) 部所内会議・部所内研修

###### ア 部所内会議

新型コロナウイルス感染対策等をふまえ、ヘルパー全員を集めての会議が困難になった。

LINEを活用して、全体朝礼の実施。各利用者毎にグループを作成、担当者会の報告、連絡事項を周知しヘルパーからは連絡事項、利用者様の体調の報告等を受けている。

イ 部所内研修

月	議題	担当者
4月	訪問介護における自立支援	山下
5月	事故防止・再発防止	今井
6月	虐待防止	横澤
7月	脱水・熱中症対策	山下
8月	プライバシーの保護	今井
9月	緊急時対応	横澤
10月	高齢者の栄養問題	山下
11月	感染症対策	今井
12月	虐待防止	横澤
1月	倫理・法令順守	山下
2月	口腔ケア	今井
3月	食中毒予防	横澤

報告者：居宅訪問介護部 課長 山下聡子

## 2. 障がい者福祉サービス事業所やまもも

### (1) 利用状況

定員 20名 利用登録者数 21名（令和3年3月31日現在）

（1日平均 20.7人：延開所日数 5839日／開所日 281日）

開所日：月～金、第2第4土曜日（9：00～16：00）

※作業、販売などでの開所日追加変更有り

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

### (2) 支援状況

#### 【日中活動】

##### 就労継続支援B型

#### (1) 令和2年度目標工賃22,000円について

販売イベントが軒並み中止となった令和2年度、大幅な減収が予想されたが、製造ではセット商品の充実、新規販売先の開拓、個別のお客様へのアプローチが成功したこともあり減収をある程度抑えることが出来た。また、県からのマスク製造以来やエコバッグの製作販売で手芸製品については大幅な増収となった。今後にもつながるヒントとなったと考えている。12月からチームに農作業を中心とした作業と利用者が移行し、令和2年度は21000円台の平均工賃であったが、今後の作業収益については大幅な減収が予想されることから、令和3年度も22000円台の平均工賃を目指す現状維持が厳しい状況ではある。軽作業での作業効率化は一定の成果を残すことが出来た。が、軽作業に特化した利用者がチームに移行したこともあり、利益を大きく上げることが困難な状況であることを12月以降、現実を感じている。軽作業については作業能力に応じた作業提供を充実させて、利益よりも利用者の日中活動の充実にシフトチェンジをしていく。

#### (2) 個別支援計画の実施の充実

利用者数の増加と作業種類と委託の拡大により作業面での充実はすすめられたため、個別支援にも細かな目標設定が必要になり、直接処遇の職員にとっては大変であった。が、支援現場での丁寧な対応により利用者が安心して作業に取り組める環境を作っていた。今後のサービス管理責任者を担う人材育成の場になったと考える。また、チームの開所により新規利用者が増えてきたこともあって、個別支援計画の重要性が増している。細かなチェックと変化への対応を今後も進めていく。

#### (3) 利用者地域生活の充実を踏まえた施設外活動における目標の個別明確化

農作業、清掃作業などでは作業目標、目的を利用者ごとに設定して取り組めた。販売回数や場所についてはかなりの減少であったが、お客様とのコミュニケーションを重視した目標に向けて利用者、職員ともに取り組めた。

内容：（製造）

季節ごとの商品、セット販売、個別のお客様の拡充を図り、売り上げは減少であったがイベント数の減少と比較しても大幅な収入減は免れた。新規開拓したパン製造の委託はおそらく休止となったが、パンの種類を大きな変更なく委託製造を活かして増やせたことがプラスになったと考えている。利用者の作業も大きく変更することなく、出来ることが増えたことを自身に繋げている利用者も多く、活気ある作業現場になってきている。

（農作業・屋外作業）

施設外就労を中心に利用者の意欲、能力、工賃の充実を実現できた。農作業についてはビームに移行した作業が多いが、近隣農家との新しい契約や就労センターからの作業委託も充実しており、移行前までは確実に収入を増やすことが出来た。今後は現作業を維持しつつ、利用者能力、特性に応じた作業開拓、提供を行う予定。

（手芸）

新型コロナウイルス対策で県からのマスク才増、地域でのマスクの需要増加、また、エコバッグ制作の依頼など新規の顧客、製品の開発開拓のために大幅な収入増となった。が、マスク需要は不織布マスクの効果が高いこともあり需要は減少に転じている。エコバッグは新製品として需要が今後も見込まれるため、ノウハウを活かした製品造りに取り組んでいる。公的機関への製品アピールが今後の展開として重要になると考えている。受注製品の製作に追われ、独自製品（さをり織りを活かした製品）の新規開発はなかなか取り組むことが出来なかった。

（軽作業）

知的障がいに加え、身体障がいや精神面で不安定な利用者を中心に作業提供を行った。作業中にトラブルなどが起こることもあるが、作業については得意を活かした作業提供や分担を進めることで高い水準での売り上げをビーム開所までは継続できた。来年度は収入が大きく減収になることが予想されるが、利用者の活動を充実させることにシフトを変更する。そのうえで作業の効率化を工夫しなければならない。

（販売・社会参加）

地域イベントはほぼ中止。継続できた市役所や地域施設での販売、やまももでのパン販売を中心に活動した。地域団体との交流などもほぼ中止になるなかで、施設外での作業や、後半に三木町で行われた販売イベントでは笑顔があふれる活動が出来たと感じた。

#### 【就労（一般就労）】

令和2年度の一般就労者は無し。利用者様の就職希望がなかったことが理由であるが、今後、B型利用の経験を経て就職の希望があれば、関係機関との連携を進めて対応していく。

### (3) 主催イベント

- ・もちつき（令和2年12月28日）※ビームと合同
- ・お花見（令和3年3月31日）

(4) 会議・研修

日 時	内 容
4月10日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
5月15日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
6月12日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
7月10日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
8月4日(火)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
9月15日(火)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
10月7日(水)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
11月13日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
12月8日(火)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
1月4日(月)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
2月16日(火)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
3月5日(金)	周知事項の確認、報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他

日 時	内 容
4月7日(火)	障害福祉サービスについての基礎知識
5月12日(火)	障害者虐待防止・安全運転
6月12日(金)	感染症対策
7月10日(火)	自閉症スペクトラム
8月4日(火)	精神疾患
9月15日(火)	避難訓練・防災研修
10月7日(火)	対人援助技術向上
11月13日(火)	合理的配慮
12月22日(火)	障害者虐待防止
1月15日(火)	メンタルヘルス
2月24日(火)	個別支援計画について
3月16日(火)	避難訓練・防災研修

報告者：障がい福祉サービス事業所やまもも 施設長 石川浩久

### 3. 支援センターウィズ

支援センターウィズでは、令和2年度の事業実施の方針として、

- ① 就労支援会計毎月10万円以上の達成
- ② 個別支援からソーシャルワーク（ソーシャルワーカー）の視点を強化すること
- ③ 家族教育システムを作ること

に重点を置き取り組んだ。

- ① 毎月10万円以上の達成に関しては、ワッフル、乾燥野菜などの製造にとりくんだものの、新型コロナウイルスの影響で、外出自粛、イベント中止などで達成できなかった。

2020年度の売り上げは1か月平均約5万円だった。

- ② に関しては、内部研修やスーパービジョンを取り入れ、学習の機会を増やした。以下、(3) 会議・研修に詳細を表記する。これにより、日頃のストレスの緩和と、支援の方向性の再確認をすることができた。

- ③ に関しては、今年度からハナミズキの会の目的を見直し、家族教育システムに取り組んだ。本施設が行う支援では、発達障がい者または精神障がい者当事者本人への支援だけではなく、家族への支援も必要であると考えた。特に、私たちは家族の学びの場の必要性を感じていたため、ハナミズキの会の目的を単なる息抜きの場としてではなく、ゲストの専門職からアドバイスを受けられる「学びの場」とした。以下、(4) ア、ハナミズキの会に詳細を表記する。4回の開催予定のところ、1回は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、開催した結果、制度や確定申告、子供の心理面のフォローの仕方などのアドバイスをいただいたり、県の子供女性相談センターにつながることができた。また、1名がウィズ利用につながった。ストレスを抱える方、どこに相談すればよいのかも知らない方も多く、まだどこにもつながっていない方も多くいると思われる。今後も家族支援は続けていく必要があると考える。

#### (1) 利用状況

登録者 47名

利用開始者 5名

契約解除者 1名（後日再契約）

#### ア 利用者数月別集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録人数	43	43	43	43	43	43
月述べ人数	181	151	187	183	145	167
1日平均利用者数	8.62	8.39	8.50	8.71	7.40	8.35

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録人数	44	46	47	47	47	47
月述べ人数	171	173	195	164	162	186
1日平均利用者数	7.76	9.11	9.28	8.20	9.00	8.08

イ 利用者数地域別集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
観音寺市	111	94	114	113	83	101
三豊市	70	57	73	70	65	66
合計	181	151	187	183	148	167

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観音寺市	102	106	126	94	102	107	1253
三豊市	69	67	69	70	60	79	815
合計	171	173	195	164	162	186	2068

登録者数 観音寺市 30 名  
三豊市 17 名

計 47 名

ウ 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来所	0	0	0	0	3	5
電話	0	3	3	4	0	4
合計	0	3	3	4	3	9

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	2	2	3	0	1	1	17
電話	5	5	2	3	4	5	38
合計	7	7	5	3	5	6	55

(2) 支援内容

ア 創作活動

対象者 : 興味がある利用者様、就職を希望する利用者様等

内容 : ワッフル、乾燥野菜、雑貨などの製作・販売、パソコンを使つての編集・内職(外部委託3種)など

状況 : ワッフルに関しては、1~2名の利用者が製造に参加、1~2名が販売に参加。コロナの影響でイベントがなくなり、ワッフルに関する作業は大幅に減ったが、布マスクやエコバッグの製作に取り組んだ。野菜に関しては、下処理に2名ほど、外部委託の内職は約10名参加している。参加した利用者様には工賃を支払っている。

イ レクリエーション活動

対象者 : 興味がある利用者様

内容 : カラオケ、外食、みんなの会、ゲーム大会、しゃべり場、お茶会、モウリの部屋など

状 況 : 2~3名から、7~8名が参加。モウリの部屋、みんなの会では、ゲームやおしゃべりを通してSSTにつながるよう工夫している。外食は11月、お茶会は12月より感染予防に気を付けながら再開した。カラオケに関しては、12月まで中止、1月より施設内でマスク着用、換気しながら再開し、ストレス発散している。

### (3) 会議・研修

#### ア 部所内会議

日 時	内 容
4/26 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、令和2年度事業計画について(共同募金、マスクの製作等)
5/28 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、3密回避について利用方法検討
6/25 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、その他
7/23 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、売り上げアップ、講演会の広報について、その他
8/22 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、その他
9/24 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、その他
10/29 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、モニタリング、スマイルレポート、その他
11/26 16:00~17:00	現状報告、予定確認、クレーム、ヒヤリハット報告、スマイルレポート、その他
12/24 16:00~17:00	現状報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、その他
1/28 16:00~17:00	現状報告、研修報告、予定確認、ヒヤリハット、スマイルレポート、利用者増加に向けて、魅力あるレク活動について
2/25 16:00~17:00	現状報告、研修報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、利用人数増加に向けて新しい取り組み
3/24 16:00~17:00	現状報告、予定確認、モニタリング、ヒヤリハット、スマイルレポート、その他

#### イ 部所内研修

日 時	内 容
4月23日 16:00~17:00	ウィズを取り巻く環境、社会資源

5月14日 16:00~17:00	ソーシャルワーカーの倫理について
6月18日 16:00~17:00	相談援助（おもいやりネットワーク） ひきこもりについて
7月30日 16:00~17:00	ひきこもり支援、居場所事業について
8月11日 16:00~17:00	スーパービジョン ウィズでの事例について （アルプスかがわ どこでもセミナー利用）
9月24日 16:00~17:00	ICF（国際生活機能分類）について
10月8日 16:00~17:00	コンサルテーション 保育士の方を招いて「児童福祉の観点からの支援」
11月17日 16:00~17:00	精神疾患について
12月12日 16:00~17:00	食品衛生、haccp、感染症予防 Haccpに基づき不備を洗い出し、改善する
1月14日 16:00~17:00	差別解消法と虐待防止法
2月18日 16:00~17:00	職場のストレスケア
3月12日 16:00~17:00	防災対策について BCP 再確認、再検討
3月13日 15:00~17:00	スーパービジョン 日本ソーシャルワーカー協会 塩村先生 「ウィズでの事例 これまでの関りと今後について」

ウ 保護者会(個別面談会)

日 時 令和 3年 3月 27日 (土) 13:00~16:00

参加者 横山さん(父)、斎藤さん(母)、紫和さん(祖母)、村岡さん(母)  
近藤さん(母) →電話

家庭や職場での様子や、センターでの様子、今後の事など、気になっている事を個別に話し合った。

エ 観音寺市発達障がい等支援連携会議

日 時	会議名	参加者	内 容
6月4日 13:30	代表者会議	中止	令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画など
6月4日 15:00～	実務者会議	中止	令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画、など
9月3日 13:30～	実務者会議	関係委員43名	事例検討討議、各課、関係機関からのお知らせ
2月4日 13:30～	実務者会議	関係委員	次年度事業の検討、情報共有他

オ 三豊市発達障害等支援連携会議

日 時	会議名	参加者	内 容
5月	代表者会議	書面決議にて承認	令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画、三豊市発達障害者・児支援の取り組みについて（報告） <b>中小企業家同友会新規参画、意見交換</b>
8月25日 13:30～	実務者会議	関係委員36名	三豊市発達障害者・児支援の取り組みについて（報告）意見交換
2月2日 13:30～	実務者会議	関係委員	令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画（案） 労働関係4団体より事業説明、事例説明等

(4)主催イベント

ア ハナミズキの会

ハナミズキの会とは、発達障害、または特性があると思われる方の保護者、家族の会です。

日時、内容は、以下の通りです。

日 時	内 容
5月	中止
8月22日(土) 10:00～11:30	7名参加、支援員 尾崎俊二氏（ひきこもり）、清水病院鈴木恵子氏が参加。今後について話し合い、アドバイスを行った。
11月28日(土) 10:00～11:30	1名参加。支援員 尾崎俊二氏がアドバイスを行った。
2月27日(土) 10:00～11:30	4名参加、支援員 尾崎俊二氏、鈴木恵子氏が、アドバイスを行った。

## イ オンライン講演会

日時 令和2年9月5日(土) 14:00~16:00

場所 ZOOM

講師 一般社団法人 hito.toco 代表理事 宮武将大氏 就労移行支援スタッフ 宮宇地賢一氏

内容 ひきこもり経験者である宮武氏が実践するひきこもり支援と、就労移行支援に関わる宮宇地氏に、就労への流れを詳しく説明していただいた。

参加者 28名

## ウ 海浜清掃

① 日時 令和2年8月29日(土) 9:00~11:30 有明浜

参加者 利用様5名 一般4名

② 日時 令和3年3月13日(土) 10:00~11:30 有明浜

参加者 利用者4名

## エ 遠足

日程 令和2年10月26日(月) 四国水族館 4名参加

## ◇大人のひきこもり支援

### 令和2年度の事業実施の方針

ひきこもりに状態にある方や生きづらさを抱える方が安心して交流できる居場所につながり、そこで人との関係作りや社会参加につながる体験をしながら、自信の回復やセルフケア能力の向上を図り、社会参加を促進していくことを目的とする。

#### (1) 利用状況

来所相談 4名(5件)

訪問 3件

居場所 1名(その後ウィズ利用者となる。)

#### (2) 支援内容

相談受付、家庭訪問(毎月第1第3水曜日 13:30~16:30)

居場所の提供(毎月第1第3火曜日 16:00~17:30)

#### (3) 会議、研修

令和2年7月30日(木) 内部研修

令和2年9月1日(火) ひきこもりサポーターと地域関係者の交流会(西讃地域)

令和2年10月1日(木) 中高年にも配慮したひきこもり支援に関する意見交換会

令和2年11月25日(水) ひきこもり UX 会議

令和2年3月8日(月) 居場所実施における情報交換会

報告者: 支援センターウィズ 主任 佐々木ゆかり

#### 4. リール

リールでは、令和2年度の事業実施の方針として、

- ① 利用登録者数17名、1日の売り上げ目標10万円を目指す。(就労)
- ② 利用者スタッフ様にも直接売り上げに貢献してもらう。(就労)
- ③ 1日の平均利用者数3.5名を目指す。(短期入所)

に重点を置き取り組んだ。

①については、今年度はどちらも達成できていない。利用登録者については5月に1名退職。3月末現在で退職予定者が1名。前年度と同様に登録利用者数は14名。また1日の売り上げ目標10万円を目指すことについては、コロナウィルス感染症の感染拡大により、例年のイベントや地域行事が中止になったこと、レストランで飲食されるお客様が減ったことも大きな要因である。今年度の1日平均売り上げは50,144円(前年度比99%)だった。

②については、昨年度より継続して清掃が主な業務の利用者様を中心に観音寺市の大谷やすらぎの里公園のトイレ清掃と除草、伊井工務店の倉庫の清掃、片付けを行った。また弁当の配達については、ほぼ利用者様のみで作業することが出来た。

③については達成することが出来た。以下(1)のイに詳細を表記する。

##### (1) 利用状況

###### ア 就労継続支援A型

定員20名 利用登録者数14名(令和3年3月31日現在)

(1日平均 1.2名:延開所日数 785日/開所日数257日)

開所日:毎週火~土曜日(12月30日~1月3日を除く)

対象者:知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

###### イ 短期入所

利用登録者数50名(令和3年3月31日現在)

(1日平均4.2人:延べ開所日数687日/開所日数334日)

開所日:365日

対象者:知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて介護給付受給者証を発行されたもの

(1) 支援状況

【就労継続支援 A 型】

内容：(レストラン)

モーニング、ランチ、カフェの営業と、弁当の製造・配達。今年度も地元産の新鮮野菜やベジブロスを使った健康レストランとして打ち出し、春夏秋冬と季節に合わせた新メニューに、産直契約農家様の新鮮野菜を利用し、お客様に喜ばれる料理やドリンクを提供出来ており、収入もある程度安定している。また新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴い、通常のレストラン営業に加え、商品のテイクアウトにも力を入れた。今年度は大きな減収も予想されたが、弁当、テイクアウトの伸びもありほぼ減収なく終わることが出来た。支援においてはフロア業務と弁当の製造、配達すべて利用者様中心の作業として行っており、一人一人の作業スキルも前年度に比べ、向上している。またフロア業務全般はマニュアルが整備されており、利用者様のみで行うことが出来ている。

(美容室)

今年度はコロナ禍ということもあり、外部には出向かず、サロン・ド・リールとしての店舗営業のみ。接客も一名のお客様に対して一名で対応し、その時間は貸し切りとした。また非常勤美容師が9月から産休に入った為、今年度は減収が予想されたが、結果としては70万ほどの増収となった。作業については基本的にお客様には利用者様が直接触れることが出来ないため、受け付け、洗濯、洗い物、清掃を中心に作業を行った。

(産直)

野菜や加工品の産直。作業内容は契約のパーセンテージにより異なるが、集荷・選別・洗浄・袋詰め・ラベル貼り・陳列・管理等。レストランの手すき時間や、対人関係が苦手で清掃中心に作業を行っている利用者様を中心に作業を提供し、事務的な在庫管理や売り上げの管理についてはMOS資格を保持している利用者を中心に行った。

(カルチャースクール)

講師の方と年間での契約を交わし、定期的にスペースをお貸しし、教室を開催して頂く。作業内容は会場設営、片付け、清掃。会場設営は講師の方にその都度依頼されるが、すべてマニュアルでパターン化することで利用者のみで作業を行うことが出来た。

(清掃委託作業)

行政や企業と、作業委託契約を交わし、清掃や倉庫内の片付けを中心に作業を提供した。単価は時給で、香川県の最低賃金。豊浜町の大谷やすらぎの里公園のトイレ清掃、トイレ周辺の除草作業(観音寺市)を月に3回。倉庫の片付け清掃作業(伊井工務店)を週に2回。清掃業務中心の利用者様に直接売り上げに貢献して頂くと共に、外部から委託業務を請け負うことで仕事への責任感も向上している。

### 【短期入所】

内容：障害者総合支援法に基づき、障がい者が可能な限りその地域における生活が継続できることを念頭に置いて、居宅の生活が一時的に困難になった障がい者に対し、短期的な利用を提供して、日常生活上の支援等を行う。また自宅に引きこもりの利用者の孤立感の解消や、心身機能の維持回復だけでなく、家族の負担軽減などの目的としても実施。対象は全障害、難病患者としており、現在は身体15名・知的31名・精神4名の方が利用されている。

### (2) 会議・研修

#### ア 部所内会議

日 時	内 容
4月7日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・行天・坂東・今井・大久保・木村・大西秀・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、新規利用者について、利用者支援についての確認・報告、その他
5月	中止
6月2日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・行天・坂東・今井・木村・大西秀・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
7月	中止
8月18日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・行天・今井・大久保・木村・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
9月15日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・行天・大久保・木村・大西秀・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
10月6日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・坂東・大久保・木村・大西秀・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、新規利用者について、利用者支援についての確認・報告、その他
11月10日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・坂東・大久保・木村・大西秀・幸木 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
12月15日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・坂東・大久保・木村・大西秀・幸木・篠原 周知事項の確認、各部門報告・検討、新規利用者について、利用者支援についての確認・報告、その他
1月12日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西祐・坂東・大久保・木村・幸木・斎藤・篠原・真鍋 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他

2月16日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・坂東・大久保・木村・幸木・斎藤・真鍋 周知事項の確認、各部門報告・検討、利用者支援についての確認・報告、その他
3月16日(火) 15:00~16:00	参加者：中野・池田・大西・行天・坂東・大久保・木村・斎藤・真鍋 周知事項の確認、各部門報告・検討、新規利用者について、利用者支援についての確認・報告、その他

#### イ 部署内研修

日 時	内 容
4月7日(火)	AEDについて
5月12日(火)	避難訓練・防災研修
6月2日(火)	障がい者虐待防止について
7月21日(火)	介護技術 食事の提供から介助まで
8月18日(火)	発達障害について
9月15日(火)	発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント
10月6日(火)	感染症予防・対策について
11月10日(火)	介護技術 更衣介助
12月15日(火)	避難訓練・防災研修
1月12日(火)	障がい者虐待防止について
2月16日(火)	介護技術 移乗介助
3月16日(火)	障害者差別解消法について

#### (3) 主催イベント

- ・(中止) 4月  
カルチャースクール体験会／産直マルシェ
- ・(中止) 8月  
リアル de お仕事体験 (小学生対象)／産直マルシェ
- ・(中止) 12月  
カルチャースクール体験会／産直マルシェ

報告者：リアル施設長 中野真司

5 ビーム

【就労継続支援 B 型】

やまももからの利用者 10 名でスタートし、2 月に 1 名利用開始した。

【生活介護】

1 月下旬よりやまももからの利用者 1 名が利用開始、3 月より、2 名利用開始。高松養護学校の実習を受け入れ、卒業後の 3 月 24 日から利用となった。西部養護学校の卒業生 1 名の 3 月 17 日より利用開始。半数が車いすの利用者である。

(1) 利用状況

ア 就労継続支援 B 型（令和 2 年 12 月 1 日開所）

定員 14 名 利用登録者数 12 名（令和 3 年 3 月 31 日現在）

（1 日平均 1.1 人：延べ開所日数 81 日／開所日数 81 日）

開所日：月～金（9：00～16：00） ※作業などでの開所日変更有

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて訓練等給付受給者証を発行されたもの

イ 生活介護（令和 2 年 12 月 1 日開所）

定員 6 名 利用登録者数 5 名（令和 3 年 3 月 31 日現在）

（1 日平均 1.7 人：延べ開所日数 47 日／開所日数 47 日）

開所日：月曜日～金曜日（9：00～16：00）

対象者：知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者、その他必要に応じて介護給付受給者証を発行されたもの

(2) 支援内容

【就労継続支援 B 型】

内容：（農作業）個人農家やセルプの委託作業

作業内容は、大蒜、玉葱の定植、収穫、除草など

（内職）内職業者（有限会社サンリツ、有限会社田代商店）の下請け作業

【生活介護】

内容：生産活動、音楽活動、運動、OT によるリハビリ（火、金）

(3) 会議・研修

ア 部所内会議

日 時	内 容
1 2 月	参加者 施設長 横澤 後藤 芝尾 清水 周知事項等 業務の割り振り

イ 部所内研修

日 時	内 容
3月23日	避難訓練
3月29日	虐待研修

(4) 主催イベント

もちつき・忘年会

初詣

花見

報告者：ビーム施設長 田邊早矢加

V. 職員数と採用・退職状況 (理事長は常勤に含む)

(1) 令和2年4月1日 現在 職員数

常勤職員 17 名

非常勤職員 43 名

(2) 年度内の採用と退職

< 採用 >

常勤職員 2 名

非常勤職員 10 名

< 退職 >

常勤職員 2 名

非常勤職員 3 名

(3) 令和3年3月31日 現在 職員数

常勤職員 17 名

非常勤職員 48 名